

事業所名

淡路こども園 放課後等デイサービス

支援プログラム

作成日

年

月

日

法人（事業所）理念	・本人主体の支援 ・家族支援 ・ライフサイクル支援		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な大人と信頼関係を築き、安心感、信頼感を深められるように支援します。 ・本人が自信を持って、要求や気持ちを伝えられるように支援します。 ・保護者が子どもの立場に立った理解を深め、親子関係・兄弟関係が良くなるように家庭や関係機関と連携を取りながら支援します。 		
営業時間	8 時	45 分から	17 時 30 分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・てんかんなど、医療面での配慮が必要な場合は、保護者から細かく体調面や生活面での本人の様子を聞き取り、情報共有する。 ・持ち物の管理や衣服の着脱などの生活習慣面については、本人のできることは見守りながら、必要に応じて職員が手伝うことで、少しずつ意識できるように取り組む。 	
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・外遊びや巧技台遊びなどの粗大運動と、製作やクッキングなどの指先を使う微細運動を活動に取り入れ、楽しみながら体を動かせるようにする。 ・苦手な部分は職員と一緒に取り組んだり、本人にあったやり方を考えることで、無理なく取り組めるように工夫する。 	
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールのある遊びの際には、事前に気を付ける点を確認し、子ども一人ひとりが意識できるように取り組む。つもりと違って困ってしまう時は、子どもの気持ちに寄り添って話を聞き、どうしたいのかを含めて相談に乗り、納得して決められるように支援する。 ・それぞれの興味や関心に合わせて活動を展開し、他児とのやりとりを積み重ねられるように配慮する。 	
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の意思やつもりを共感的に受けとめ、丁寧に確認する。要求に応じることが難しい時は、わかりやすく理由を説明し、後から必ずフォローするようにする。 ・本人の思いを言葉にして返ししながら、言葉での表現が増えるようにする。 	
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意思を相手に伝えるだけでなく、相手の話を聞いたり、気持ちを知る経験を重ねられるように支援する。 ・困りごとや悩みを職員に話し、一緒に問題を解決する経験を積めるようにする。 	
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ相談、個別相談、家庭訪問等で本人や家族、きょうだいの話を聞き、相談に乗っている。 ・家族で参加できるさまざまな行事を計画している。 ・幼児の保護者会と卒園児の親の会（友の会）で行事や勉強会、懇親会を実施し、親同士の交流の場を設けるなど、縦と横のつながりを大切にしている。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・進路や就労に対する悩みを聞き、情報提供をする。
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携し、情報共有を行う（区役所、相談支援事業所、放課後等デイサービス、学校等） 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の機会を設けている。（子どもの発達について、虐待、人権、防災等）
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・親子遠足（春の丹波遠足、比良遠足、秋の丹波遠足） ・ふれあいまつり 		